

FREE

ご自由にお持ちください。

No.801

2020 June

6

岐阜県の森林・林業

もり 森林のたより



News of the forest



白山白川郷ホワイトロード部分開通予定
～ホワイトロードからの眺望をお楽しみください～



白山白川郷
ホワイトロード
Hakusan Shirokawayo ga White Road

天空の白山白川郷
ホワイトロード

法興寺の塔や、法興寺の石灯籠、古都奈津や白山・加賀温泉谷川原と世界文化遺産白川郷や飛騨高山（岐阜県高山市）白山国立公園内のドライブコースです。限られた期間しか見ることのできない絶景がここにあります。

バス
乗車券
乗車券

普通車	1,700円	マイクバス	5,000円
軽自動車	1,400円	大型バス	11,000円

お問い合わせ 白山林道岐阜管理事務所 TEL.05769-6-1664 白山林道石川管理事務所 TEL.076-256-7341

<http://hs-whiteroad.jp/>

●詳細は6ページをご覧ください。



編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会

E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp

<http://www.g-forestry.or.jp> (公社)岐阜県山林協会の情報をご覧いただけます。

開催日	行事名等	内容等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場所
			申込（問合せ）先／TEL
6月下旬	白山白川郷 ホワイトロードの 部分開通	<p>白山白川郷ホワイトロードが部分開通(岐阜県側の馬狩料金所から三方岩駐車場(県境)までの区間)の予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開通日：6月下旬(予定) ●供用期間：開通日から11月10日(予定) ●供用時間：午前7時～午後6時(6月～8月) 午前8時～午後5時(9月～11月) (9月下旬から10月中旬までの開門時間を1時間早めるモーニングタイムを実施) ●通行料金：軽自動車1,100円、普通自動車1,300円 マイクロバス4,000円、大型バス8,800円 <p>※開通区間により、通行料金が異なります。 詳しい情報は、ホームページでご確認ください。</p>	<p>白山白川郷ホワイトロード 岐阜県大野郡白川村鳩谷～ 石川県白山市尾添</p> <hr/> <p>閉鎖期間中 公益社団法人岐阜県森林公社高山出張所 担当：知手（しるて） 高山市上岡本町 7-468 TEL：0577-33-1111（内線 276・277）</p> <p>開通期間中 白山林道岐阜管理事務所 大野郡白川村大字馬狩字幅上 246-4 TEL：05769-6-1664</p>



イベントカレンダー（一般向け）	2
県有林における天然更新に関する実証試験	3
山の歳時記 178 クスノキ	4
ぎふの木育教材導入支援事業	5
「白山白川郷ホワイトロード」が7月中旬開通予定	6
東濃松採種園の紹介／森林づくりの縁の下の力持ち	6
伐採及び伐採後の造林の届出制度のお知らせ	7
林地開発許可制度について	7
シリーズ「森林・環境税」で緑豊かな清流の国ぎふづくり(2)	8
わかまの森林・環境行政(42) 美濃市の森林づくり	9
山のおじやまむし(347) 働いて働いた、ハタラクリアー	10
森林と人を活かす知恵(89)	11
「切創事故防止の対策はチェーンソー防護衣と冷静さ」	11
木の香るぎふの施設(87) 本母保育園	12
研究コーナー	13
森林作業道における路肩崩壊箇所と地形の凹凸について	13
普及コーナー 森林経営管理制度の取組み支援	14
国有林の現場から(44) 岐阜森林管理署の取組について	16
令和2年 山地災害防止キャンペーン	17
林業者向けお知らせ	17
市況	18

目次 Contents

岐阜県の森林・林業 No.801 6

森林のたより

News of the forest

白山白川郷ホワイトロード7月中旬開通予定
～ホワイトロードからの眺望をお楽しみください～

表紙 ● 白山白川郷ホワイトロード部分開通予定。

◆100年の森林づくり計画策定プロジェクト

県有林における天然更新に関する実証試験

岐阜県では、100年先に向けて望ましい森林の姿へと誘導するため、県内すべての民有林を持続的な林業経営を行う「木材生産林」と、木材生産をしても経済的採算が見込めない森林や保安林等により保全すべき「環境保全林」に区分しています。

「環境保全林」に位置付けられた針葉樹人工林は、水源かん養機能や生物多様性保全機能等の公益的機能を発揮させるため、間伐を繰り返すことで森林内の下層植生や高木性広葉樹の発達を促し、針広混交林化を進めることとしていますが、具体的な手法は明らかになっていません。

そこで、針葉樹人工林を針広混交林に誘導するための手法に関する情報を蓄積するため、間伐後の県有林内で林内環境の変化や高木性樹種の発達状況に関する調査を行っています。

養老郡養老町にある下層植生がほとんどない県有林の林分(52年生ヒノキ人工林)において、列状間伐(5残2伐)を実施した後の、高木性樹種の個体数密度、林内の土砂移動量及び照度について、森林研究所と協力して調査を実施しています。伐採後4年が経過し、高木性樹種の侵入・定着が確認されており、引き続き、高木性樹種の動態を調査していきます。



列状間伐実施状況



調査区設置状況



伐採直後(伐採区)



伐採直後(残存区)



伐採後4年経過(伐採区)



伐採後4年経過(残存区)



文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

初夏の晴れ間、18年前の2002年9月に岐阜市から各務原市に発生した山火事跡地に出掛けました。

山の中を歩いていると、焼け焦げ跡のあるクスノキが小さな花を咲かせているのを見て、1995年1月17日の阪神・淡路大震災の火災で、幹が半分焼けても生育しているクスノキのことを思い出しました。

クスノキ (Cinnamomum camphora)

は、関東以南の暖地や四国、九州に分布する常緑広葉樹で、5〜6月に新枝の葉腋に円錐花序をつけます。

毎年、花が咲く頃になると、役目を終えた旧葉が落葉して新葉との交代劇が見られます。神社や公園、街路などでは、しばしば大木となつて鬱蒼とした凹凸のある樹冠をつくっているのを見かけます。

こうした大木についているたくさんの堅い葉は、風で揺られて葉の縁が擦れ合う音で、自動車などの音と干渉して街の騒音を打ち消すため、学校や病院など静かな環境が必要な場所に最適な樹種とされます。

クスノキの見分けは長卵形な葉の形と、側脈が主脈から分かれる基部に小さな膨らみがあることで、この膨らみにダニを住まわせることでも有名です。葉の三行脈のつけ根（第一側脈の分岐点）にある一對の膨らみは、俗に「ダニ部屋」と呼ばれ、フシダニの一種が入り

込める組織となっています。この膨らみは正式には「ドマティア」と呼ばれ、新葉が展開する最初のうちは小さな膨らみですが、フシダニが入るとドマティア内壁に細かい白毛のようなものが生えてきて、ダニ部屋を大きくします。多分、クスノキとダニとは何かの共生関係にあるのでしょうが、今のところ両者の関係はわかっていません。

葉の外見で見分けられない場合は、葉をもんで臭いを嗅いでみてください。独特な「樟脳」の香りがするので、クスノキだと「ピン」と来ます。

木材も同じように強い芳香があり、かつては樟脳の原料として専売されてきました。佐賀県の鳥栖、東脊振、大町等に見られるクスノキ林は、かつて樟脳を採るために植林されたものです。古くは江戸時代、蚊避けとして葉を焚いたり、防虫剤としてクスノキの材片を簞筒に入れたりしました。

クスノキは数百年という歳月を

かけて、ゆつくりと確実に大木に成長します。このため、進み方は遅くても最終的には学問を大成させることを「樟の木学問」と言うそう、反対に進み方は速いが結局は大成させないまま終わることを「梅の木学問」と言うそうです。さて、山火事跡地を二回りして植生の復帰状況を確認した私は、最初に出会ったクスノキの前に、「梅の木学問」の自分を恥じながら下山の途についたのです。



▲小さな花を咲かせたクスノキ

ぎふの木育教材導入支援事業



～ぎふの木のおもちゃ・教材キットの購入費の一部を補助します！～

岐阜県では、将来の森林づくりを担う子どもたちに対し、木材利用や環境保全に対する理解を深めるとともに『ぎふ木育』の取り組みを進めるため、ぎふの木のおもちゃや、図画工作・技術科で使用する木製学習教材等を購入する際の費用の一部を補助し、木育教材の導入を支援しています。

平成24年度から始まり、8年目となる令和元年度は、11市8町、計63施設に対し木育教材導入の支援を行いました。

ぎふの木育教材導入支援事業 事業概要

- ①対象事業者 市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、子育て関連のNPO法人等
- ②対象施設 幼稚園、保育園、認定子ども園、小中学校、特別支援学校、児童福祉施設、地域子育て支援拠点施設、認可外保育所、託児所等
- ③対象となる教材 ぎふ証明材で作られた以下のもの
(1)木のおもちゃ (2)木製品キット (3)木材サンプル など
※ぎふ証明材で作られたものであることの証明が必要なため、事前に販売者に確認してください。
- ④補助金額 購入費用の1/2以内
「ぎふ木育教室」を実施する場合は、購入費用20,000円以下の部分は10/10以内。
20,000円を超える部分は1/2以内の額。
「ぎふ木育ひろば地域支援拠点」設置時の教材購入については、購入費用の10/10以内。
ただし、1施設につき200,000円が上限。
※振込手数料、送料は購入費用に含めません。
- ⑤申請方法 4月1日以降に、実施計画書を「県恵みの森づくり推進課」に提出してください。
- ⑥受付期間 令和2年4月1日～令和3年1月29日
※予算額に達した時点で受付を締め切ります。
- ⑦留意事項 県からの交付決定通知の後に注文するものが対象となります。
※購入の注文をした後での補助申請は認められません。



木の種類によって、
色も匂いも手触りも違います



自分で作って遊べる
おもちゃもあります



「さるぼぼ」をモチーフに
した積み木「つみほほ」



木の教材(木のおもちゃ)を導入した施設の方から、「子どもたちに好評で楽しんでもらえた、今後も木育の活動を取り入れたい」という声をたくさんいただいています。

他にも、「木育や木について、保護者に知ってもらいたい良い機会になった」という意見もいただいております。本事業ではおもちゃで遊ぶ子どもに対する教育面での効果のみならず、保護者に対しても木育やぎふの木に関心をもってもらえる機会となっています。

木のおもちゃ等の木育教材に興味がある・木育教材を取り入れたいと考えている施設の方は、下記連絡先まで気軽にご相談ください。

また、岐阜県HPでも本事業について紹介しておりますので、「木育のいっぽ」で検索ください

木育のいっぽ

検索

【恵みの森づくり推進課 根尾 淳也】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8821 恵みの森づくり推進課まで

「白山白川郷ホワイトロード」が部分開通予定

白川村と石川県白山市を結ぶ山岳有料道路「白山白川郷ホワイトロード」は、6月下旬に部分開通（岐阜県側の馬狩料金所から三方岩駐車場（県境）までの区間）の予定です。

白山国立公園特別保護地域の山岳地帯を通過するホワイトロードから望める壮大な山々の風景や、渓谷から吹き上がる冷涼な空気が、爽やかな世界を感じさせてくれます。ブナのかみちの散策や、三方岩岳へのトレッキングなど、ホワイトロードの大自然をぜひお楽しみください。

通行料金

軽自動車	1,100円
普通自動車	1,300円
マイクロバス	4,000円
大型バス	8,800円

※開通区間により、通行料金が異なります。
詳しい情報は下記「お問い合わせ先」にお尋ねいただくか
ホームページでご確認ください。

お問い合わせ先

閉鎖期間中：公益社団法人岐阜県森林公社高山出張所
TEL 0577-33-1111（内線276・277）

開通期間中：白山林道岐阜管理事務所
TEL 05769-6-1664
<http://hs-whiteroad.jp/>



※三方岩岳トレッキング



※ブナの小道

東濃桧採種園の紹介

～森林づくりの縁の下の力持ち～ **最終**

1月号から、林木育種事業地の紹介をしてきました。今回は、最後の東濃桧採種園を紹介します。

東濃桧採種園は、3箇所の林木育種事業地の中で最も新しく、岐阜県が誇るブランド材「東濃桧」の産地銘柄化を促進するため、その種子の採種と配付を目的として昭和60年に設置を決定し、昭和62年から用地取得、土地造成、土壌改良等を行い、平成7年に開園しました。敷地面積は約10haで、採種園は約7ha。平成22年から種子の採種を開始し、種苗生産組合に出荷しています。（令和元年度産種子採種量6kg）

ブランド材「東濃桧」の主な特徴は、①幹の形状が通直（まっすぐ）で真円で年輪幅が均一（2～3mm）であること、②芯材がピンク色で艶があり、香りが高い、③材にねばりがある等高級建築材としての魅力を有しています。最近では、名古屋城天守閣の木造復元において重要な部分に使用されることが決定、147年ぶりに復元された鹿児島市の鶴丸城の御楼門の2階部分に使用、東京オリンピック・パラリンピックの選手村ビレッジプラザでの使用等全国的にも高い評価を得ており、東濃桧採種園の役割には大きな期待が寄せられています。



東濃桧採種園の種子状況

【山林協会 瀬上】

伐採及び伐採後の造林の届出制度のお知らせ

森林の立木を伐採するときには、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出書」(以下、伐採届)の提出が必要ですが、平成29年4月1日以降に提出した「伐採届」に基づいて立木を伐採(主伐)した場合には、「伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告書」(以下、状況報告書)を提出することが森林法で義務づけられています。

Q.届出・報告の対象となる森林は?

対象となる森林は、地域森林計画の対象となっている民有林です。
 なお、保安林の伐採や林地開発を行う場合は、手続きが異なりますのでご注意ください。



Q.誰が提出するの?

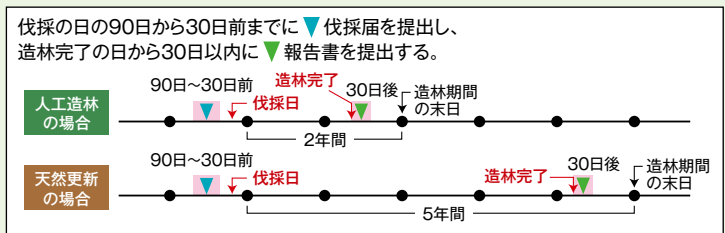
- 伐採届は、森林所有者もしくは伐採をする(権原を有する)者が提出します。
- 伐採をする(権原を有する)者と造林をする(権原を有する)者が異なる場合は連名で提出します。
- 状況報告書は、造林をする(権原を有する)者が提出します。

Q.いつ、どこへ提出するの?

伐採届は、伐採を開始する日の90日から30日前までに、
 状況報告書は、造林(天然更新)が完了した日から30日以内に
 それぞれ対象森林の所在する市町村に提出します。

Q.添付書類は?

伐採届には伐採箇所を示した位置図等の添付をお願いします。



【林政課 大藪 絢香】

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8471 林政課まで

林地開発許可制度について

自然災害を減らし、きれいな水や空気を育み、生活環境を守るなど、私たちの暮らしを支えてくれる大切な森林の働きが無秩序な開発で損なわれないよう設けられているのが、森林法の「林地開発許可制度」です。

●開発事業を計画されている方へ

対象となる森林や規模は?

森林(保安林以外の民有林(地域森林計画対象民有林))において1ヘクタールを超える開発を行う場合は、事前に申請し、知事(農林事務所長)の許可を受ける必要があります。

許可の基準は?

次の4つの森林の働きが、開発事業によって損なわれるおそれがないか審査します。

災害を防ぐ働き	水害を防ぐ働き	水を育む働き	環境を守る働き
周辺に土砂の流出や崩壊、その他の災害を発生させるおそれがないこと。	計画地の流域内に水害を発生させるおそれがないこと。	地域の水量・水質などに影響を与え、水の確保に支障をきたすおそれがないこと。	周辺の環境や景観を悪化させるおそれがないこと。

罰則について

無許可で開発を行ったり、許可条件に対する違反行為があった場合は、森林法に基づき、「中止」や「復旧」を命ぜられることがあります。また、悪質な場合には、懲役3年以下又は、罰金300万円以下の罰則が科せられます。

●土地の所有者の方へ

私法上、土地所有者には土地の管理責任があり、所有地で災害が発生し、他人の生命や財産などに被害が生じると損害賠償請求の対象となる場合があります。

所有する土地を開発用地として使用承諾される際には、これらのリスクがあることを認識するとともに、開発事業を行う方に対しては、次のことを確認し、慎重に判断していただくようお願いいたします。

- 開発中の防災対策の内容
- 開発完了後の土地の管理方法
- 開発が中断・廃止されることになった場合の取り扱いなど



詳しくは、岐阜県治山課 (TEL058-272-8528) か最寄りの県農林事務所までお問い合わせください。

【治山課 吉田 達也】

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取り組みを行っています。こうした取り組みの内容について連載で紹介します。



清流の国ぎふ地域活動支援事業

～住民主体の創意工夫ある森づくり・川づくり～

平成24年度から令和元年度までの8年間で延べ349件の事業が実施されました。
令和2年度は、53の団体がそれぞれ特色ある事業を実施します。

団体名	事業名
竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くするための啓発活動
三輪の里山を守る会	恵みの森づくり推進事業
ぎふし森守クラブ	ながら川ふれあいの森・森林教育・森林整備活動
本巢林研クラブ	外山地域森づくり
メディア・アンド・クラフツ	子どもが散策できる山をつくる事業
ぎふ竹の根交流サロン	竹林整備と竹林で子供達と共に(地域密着型)
山県楽しいプロジェクト	「森フェスInやまがた(山県)2020」
ぎなんプレーパークの会	ぎなんで自然を体験しよう2020 ～プレーパーク～
船来山古墳群ボランティア	船来山古墳群環境整備事業
長良川自然学校	長良川 川の学校事業
森・川・海ひだみの流域連携協議会	森・川・海ひだみの流域活動と流域学習会の開催
ピープルズコミュニティ	ぎふ地球環境塾
大垣市環境市民会議	ふるさと大垣環境教育事業
サツキマスレスレクション	サツキマスのふるさと大垣
木の駅上石津実行委員会	間伐材の有効利用
親子モノづくりクラブ	木装推進事業
木曾三川子ども狂言クラブ	山川里海の子ども狂言プロジェクト
立木学園	木育推進事業
いび森のようちえんこだぬき	おやこ木育Café
雲上の櫻愛好会	池田町の宝樹 雲上の櫻を未来に残そう、増やそう
小津区自治会	小津地域を主体とした森づくり事業
NPO愛宕山ランド	子どもと自然をぐっと近づける森づくり
自然、生活共生会	「森と海は一つ」新しい森づくり川づくり
昭和造園土木	百年公園の森をつなぐ木育WS事業
エゴキプロジェクト実行委員会	エゴキプロジェクト
みのかもアルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう
山之上まちづくり協議会	山之上まちづくり活性化プロジェクト
三和まちづくり協議会	みわまちづくりプロジェクト
金谷里山整備支隊	ボランティアによるタケノコ倒しと新生竹伐採活動
川合まちづくりの会	子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業
木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業

団体名	事業名
半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動
可茂森林組合	R2可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【エコ薪】でCO ₂ 削減せよ!
美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業
御嵩町観光協会	小原城址周辺環境整備事業
小里川ダム里山教室	2020秋の小里川ダム湖周ウォーキング
里山を守る会武並	里山・みんなの森づくり事業
土岐川庄内川源流の森委員会	土岐川・庄内川源流の森の資源、恵みを発見し生かす。活動の担い手養成と上下流域の交流を通じて森、川、里づくりを進める活動
奥矢作森林塾	峰地区における森づくりと担い手づくり活動事業
ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業
付知町優良材生産研究会	未来を担う中学生への森林環境教育
付知町まちづくり協議会	環境保全事業
加子母むらづくり協議会	かしも学びの森 木の匠育成事業
保養地の山を良くする会	美しく楽しい四美の森づくり
中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業
野上里山整備隊活動組織	野上子ども環境教育促進事業
ふるさとの森再生の会よのさ	トータル的に損をしない山づくり推進事業
森守クラブ合同会社まつぼっくり	里山の資源を活用した里山づくり推進事業
二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業
ひだの未来の森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関する情報発信活動
高山南の森保全の会	高山南エリア里山整備事業
飛騨高山わらべうたの会	森林環境教育推進事業
森の自然学校	清流の森づくり

(令和2年5月15日時点)

令和元年度実施事業



いのちもり
(森とくらしの学校)



木曾三川子ども狂言クラブ
(木曾三川保全狂言プロジェクト)

【恵みの森づくり推進課 池田 彩】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8472 清流の国ぎふ森林・環境税活用サポート窓口まで

美濃市の森林づくり

美濃市の森林づくり施策を紹介します。



森林の概要

本市は、岐阜県の中南部、岐阜市の北部に位置し、東経136度、北緯35度34分にある。東・西・南は関市に、北は郡上市にそれぞれ接続し、東西12km、南北15km、面積11,705haであり。森林面積は、9,235ha、市の総面積の約8割を占め、スギやヒノキを主体とした人工林は4,497ha、広葉樹を主体とした天然林が4,293haとなっています。

木育推進の取り組み

本市では、幼少期から、木や自然に触れる機会を提供し、自然や森林を大切にすることを育むことを目的に、毎年、市内の1歳になる子どもたちに木のおもちゃを贈呈しています。令和元年度は美濃市内を走る長良川鉄道を模したレールバス型のおもちゃを贈呈しました。保護者の方からは「木のおもちゃはなかなか買えないのでうれしい」「子どもと一緒に楽しみたい」といった好意的なご意見を頂くことができました。

また、道の駅「美濃にわか茶屋」西棟には0歳から2歳ぐらいまでの子どもとその親が、国産の木で作られたおもちゃで自由に遊ぶことのできる『みの赤ちゃん木育ひろば』や、森林文化アカデミーキャンパス内を中心に幼児や小学生が森や林などの自然の中で、プレイリダーと呼ばれるスタッフと、自由にのびのびと楽しく外遊びがで

きる「プレイパーク」など、様々な年代の子どもたちが自然と触れ合えるような事業を行っています。



贈呈されたレールバスとその贈呈式で保護者の方におもちゃの使い方等をレクチャーする様子



今後とも「木とふれあい、木に学び、木と生きる、感性豊かな心を育む」を大切に、多くの子どもたちが「木への親しみ」や「木の文化への理解」を深めるとともに、材料としての木材の良さとその利用意義について学ぶ場を提供していけるよう取り組んでいきます。

みの木工工房 FUKUBE

木工工房 FUKUBE は、旧下牧小学校の2・3階を改築し、木のものづくりにかかる連携及び交流の場を提供し、新商品開発の促進及び次世代のものづくりを担う人材育成の支援を行うとともに、ものづくり活動を通じた地域の活性化を促進するために、平成30年6月に開所いたしました。

2階には、木のおもちゃの展示室や自由に遊べる多目的スペースがあり、親子連れや園児、小学生が木のおもちゃで遊んだり、小さなお子様を持つ母親グループが、催しをされるなどの利用がされています。

また、3階には市内の木工職人が木工品の設計・試作品開発を行う木工作業室を整備しており、令和元年度には、木の車や、ビー玉を穴に入れるピンボールゲームを試作さ



道の駅美濃にわか茶屋内の『みの赤ちゃん木育広場』毎週月～金曜日の午前10時から午後3時まで開場しています。(原則)



ピンボールゲーム

現在、商品化に向けて製作が進められています。今後も、たくさんのおもちゃが開発され、販路開拓を進めるとともに、多くの来場者が楽しんでいただけるような施設づくりに取り組んでまいります。

古城山環境保全モデル林連絡協議会

この協議会は「森での遊び」を経験したことのない現在の子どもたちに、森の大切な資源や、故郷を愛する人材の育成の観点から、市内外の林業関係者5団体が立ち上がり、平成26年に設立されました。協議会は、幼少期から子供たちが里山に興味を持ち、自然を身近で大切に感じる心を育むことの出発点として、岐阜県の森林環境税を活用し整備された古城山モデル林において活動しており、令和元年度には、ロープワーク体験、伐採体験、竹や小枝で昔遊び、薪づくり体験、しいたけのホダ木づくり体験の計5回、森林にかかわるイベントを開催し、森林・環境づくりに携わっています。



竹や小枝で昔遊び

美濃市では、今後も木育や木工工房 FUKUBE や古城山モデル林での事業を通じて森林や環境に配慮した地域づくりを進めていきます。

● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-1333-1122

美濃市後所産産振興部産産課まで



山のおじまむし



一働いて働いた、ハタラキアリ【第347回】

自然学総合研究所 野平 照雄 ● Teruo Nohira

母が死亡した。99歳。それもあと2か月で100歳。大往生という言葉がふさわしい天国への旅立ちであった。その日は令和2年2月22日。日課としている散歩をしている時、電話が鳴った。家内からだった。「お母さんが危ない。すぐ帰ってきて」。母が暮らしている老人ホームへ駆けつけた。すでに母は死亡し、ベッドの上に置かれていた。頬は落ち込み、口はあいたまま。それに顔に血色がなくなっていた。これが母かと悲しくなった。職員の話では、おやつを口に入れたら、前のめりになって息を引き取ったという。本当に安らかな最期だったと言われた。この言葉に救われた。母の死は悲しいが、寝込んで苦しむことなく天国へ向かうことができたからである。その後、母は葬儀会場へ。すでに孫娘と3人のひ孫たちが来ていた。変わり果てた母を見て「これがひいおばあちゃん」と口にして、泣き始めた。孫たちがこれだけ悲しむ。ひいおばあちゃんを好きだったのだな一と、私は胸が熱くなった。母は孫たちに「お前たち、会いに来てくれたのかよー。うれしいわい」と飛騨弁で話しかけている姿が目につかんで来た。その後、母の顔はきれいにされ、白い布でおおわれ布団の上に置かれた。末っ子のちびちゃんは、ひいおばあちゃんが綺麗になったと言って「ひいおばあちゃん、ひいおばあちゃん」と大きな声で呼んでいた。この姿が印象的だった。

× × × ×

お通夜の時、住職は「99歳まで生きて、苦しまずに死ねたのは、生前の行いがよかったからだ」と言われた。私は住職の決まり言葉だと、思いつつも嬉しかった。同時に、どんな生き方をしてきたのか、母の人生を振り返ってみた。しかし、悲しいかな、小さい頃の記憶は断片的に残っているだけ。しかも、自分と母との出来事も定かでないのである。歳とともに記憶が薄れていく自分が悲しくなった。母は飛騨の山奥で生まれ、学校を卒業すると岐阜の工場で働き、高山市のバス会社で修理をしていた父と結婚したと聞いている。しかし、生活は苦しく、農作業や日雇い、夜は編み物の内職などで一日中働いていた。雨漏りのする小さな家に9人が住んでいたこと、大晦日の夕食はサンマだったことをかすかに覚えている。

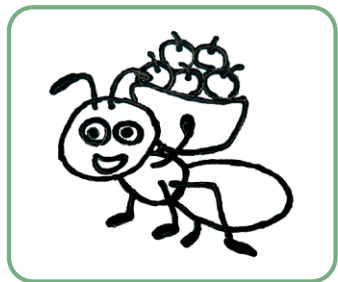
× × × ×

生活に追われていたせいか、母は私に勉強せよなどと言ったことがなかった。大きな声で怒ることなく、好きなことをさせてくれた。現在ならば母親失格であろう。とにかく働いた。苦しい日々だっただろう。それでも誰にも気さくに話しかけ、すぐ笑い、時には涙を出すこともあった。それと人の心を傷つけるようなことは口にしなかった。今となると、素晴らしい母だったと思う。

母の人生を振り返ると、ここまでが第一幕。第二幕は家が古くなったので建て替えることになったこと。これが始まりである。その時、民芸店を開いたらという話が出た。当時は高度成長期で観光客が多かったことと、家が高山駅に近かったからである。口下手な父は大反対。しかし、母は自分がやると、すぐに決断。これが正解。母の性格が客商売にむいていたのである。どの客にも、笑顔で気さくに話しかけるので、客は増えていった。ある日、私が帰省しているとき外国人の客数人が来た。母は普段話している飛騨弁でジェスチャーを交えて対応した。すると外国人は笑顔で「OK」と母と握手し、たくさんのお土産を購入した。私は唖然とした。母は観光客と話すのが本当に楽しそうだった。生き生きしていた。これが母の生きがい。そんな気がした。友達も増え旅行へも誘われるようになった。そのうちにハワイや沖縄などへも出かけた。前の生活とは大違いであった。この間、父は好きな盆栽管理。毎日が楽しそうであった。この生活が40年以上続いた。しかし、二人とも歳を重ね、90近くになった時、父が死亡。これが第三幕の始まり。気落ちした母は店を続けたが、病院通いが多くなった。一人暮らしは無理だと、各務原市の自宅と一緒に暮らすことにした。そして終幕を迎えることになるのである。

× × × ×

こちらには知らない人ばかりだ。寂しいだろうと、母が気の毒に思えてきた。しかし、余計な心配だった。母は近所の人に自分から話しかけ、何人も友達ができた。デイサービスなどの介護施設でも皆を笑わせるので人気者だった。それが認知症の症状。それに車椅子生活。家での介護が大変になってきた。老人ホームへ預けた。認知症は日に日に進み、息子の私さえ分からなくなった。これが私の母。信じられなかった。生前、母は「ぼっくり死にたい。寝込むと皆に迷惑をかけるでな一」と何回も言っていた。この言葉どおり母は苦しむことなく眠るように亡くなった。私は悲しかったが「これでよかったのだ」思った。現在、母の遺骨は仏壇の前、その横には写真が飾ってある。死を迎える少し前に写したものだ。少し笑みを浮かべている。自分の人生を無事終えることができた喜びのように見えた。働いて働いて、働き続けた母。その姿を思い浮かべているうちに、光り輝く大きな大きな働きアリとなった。





労働災害発生率の高い林業

林業労働災害は、チェーンソー作業中に多く発生しており、林業労働者の労働災害で4日以上の休業を伴う死傷災害のうち約20%がソーチェーンの接触による被災と推定されています。

接触事故が多いのが、伐倒・造材・枝払いといった作業中にチェーンソーのバーの先端がものに触れ、一瞬にして起こる跳ね返り(キックバック)で足を切創するケースです。

「切創事故防止の対策は チェーンソー防護衣と冷静さ」

岐阜県立森林文化アカデミー 教授 ● 池戸 秀隆

法令改正と特別教育の補講

このため、平成31年2月に労働安全衛生規則の一部改正があり、チェーンソーの切創防止用保護衣着用と造材方法についての補講が始まっています。

また、この改正により既に昨年8月1日からは防護衣の着用も義務化されています。

旧特別教育の資格が有効なのは今年7月31日までですから、未受講の方は補講を受けておく必要があります。

さて、この法令改正の背景を考えてみると「刃が回転している時、バー先の上部がものに当たるとキックバックが起これば、跳ねたチェーンソーが足に当たるので、バー上部に物が接触しないよう操作してください」と言わば注意喚起していたのが旧特別教育でした。

しかし、現場では木が倒れるときに起こる芯抜けなどを防ぐため「芯切り」と言ってバーの先端を使った「突っ込み切り」を行ったり、伐倒時の支障となる灌木を切り払ったりする場合があります。

この作業でキックバックが起こることがあり、アツ！と思った瞬間に足がジンとなって、やってしまったという経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回の補講では「方が一、秒速20メートル以下で回転するチェーンソーの刃がキックバックして足に当たっても、身体まで至らず保護してくれる保証(切断防止クラス)された防護ズボンやブーツを着用し、身を守りましょう」というものです。

リスクアセスメントしてみる

防護衣なしの場合では、極めて重大な負傷を負うことから、何らかの低減対策が必要になり、防護衣を着用することで、切創が身体まで達しなくなり、軽微なケガで済むので「これならリスクを許容して作業できますね」ということになりました。

普段の仕事では時間に追われ自分のペースをオーバーし、危険を感じることも

もあると思いますが、そんな時こそ、慌てず冷静になれば、事故を避け、人が活かされ、森林の整備がすすめられていくことにもつながるのではないのでしょうか。

※なお、林業労働災害防止協会の補講は4月時点では、新型コロナウイルス感染防止対策で補講が延期されていますので詳細はお問合せください。

林業防の問合せ
☎058-275-0192

簡易リスクアセスメント

作業種	災害の可能性	災害の重大性	リスクへの対応
普通の作業衣で伐木造材作業し切創する	たまに起こる△	極めて重大×	△× レベル4 抜本的対策を実施
<低減対策> 防護衣の着用	たまに起こる△	軽微○	△○ レベル2 特に対策の必要なし

※レベル3以上は回避か低減対策が必要



施設全景

施設概要

事業年度	令和元年度
事業主体	社会福祉法人高山社会福祉会
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造2階建て 1,531.7㎡
施設用途	保育所
木材使用量 使用樹種	県産材使用量 30.43㎡ クリ、スギ
全体事業費	543,942千円(解体工事含む)
助成額	国：保育所等整備交付金 141,868千円 県：木の香る快適な公共施設等整備事業 9,270千円 高山市：149,258千円
設計者	新井設計事務所
施工業者	林・市川特定建設工事共同企業体
工期	平成30年9月1日から令和元年9月30日

施設の経緯

社会福祉法人高山社会福祉会では、平成30年から令和元年にかけて、本母保育園の移転新築工事を行いました。

内装には、岐阜県産材をふんだんに使用し、明るく温かみのある園舎が完成しました。



広々と遊べる遊戯室

ここに注目!!

岐阜県産の木を使った床や腰壁からは、木の香りやぬくもりを感じることができます。

また、遊戯室は広々として天井が高いため太陽の光が十分に届き、木の持つやわらかな色味をいっそう明るく引き立てています。

利用者の様子

園児や保護者、保育士からは「木のおいがして、気持ちいい」「木の香りで癒される」と好評で、園児たちものびのびとした園生活を送っています。



木のぬくもりを感じられる廊下

■問い合わせ先
社会福祉法人
高山社会福祉会 本母保育園
TEL 0577-32-9334

森林作業道における

路肩崩壊箇所と地形の凹凸について

森林研究所 ● 和多田 友宏

はじめに

森林作業道は、間伐をはじめとする森林整備、木材の集積・搬出に用いられる道です。地形に沿って開設し、簡易な構造とすることで作設費用を抑えつつ継続的な使用に耐える丈夫なものであることが求められます。これを踏まえ、森林作業道作設指針では、路体は堅固な土構造によることを基本としています。

しかし、やむを得ず急傾斜地等崩壊危険地を通過する場合には、かご枠等の簡易な構造物を設置しないと、崩壊が起りやすくなり、継続的な利用が困難となります。

過去の森林のたより（第759号、第764号、第788号）で、急傾斜地での森林作業道崩壊事例や、斜面傾斜と路肩崩壊箇所や構造物設置箇所の関係を紹介してきましたが、今回は、路肩崩壊箇所と地形の凹凸との関係性について、既設の森林作業道で調査した事例を報告します。

調査路線および調査内容

調査路線は、平成12～29年度に作設された全幅員2.5～3.5mの森林作業道9路線、総延長は約10,905mです。

調査内容は、森林作業道の路肩部の崩壊状況を調査し、崩壊の状態により、車両の通行が不可能なものを「路肩崩壊」としました。崩壊位置については、ハンディGPSにより記録しました。また、路線の起点から5m間隔に測点を作り、これらの測点および路肩崩壊地点での地形の凹凸を調べました。

地形の凹凸は、5mメッシュの標高データ（DEM）を用いて、標準曲率を計算し、この値がプラスなら凸地形、マイナスなら凹地形としました（図1）。

調査結果

路線全体では、図2のとおり、凸地形と凹地形がほぼ均等であったのに対し、

路肩崩壊箇所では、凹地形が9割を占めていました。この凹地形には、常水のある谷地形の他に、0（ゼロ）次谷と呼ばれる、常水のない集水地形も含まれます。この0次谷は今後崩壊が発生する危険性が高い、「崩壊危険地形」の一つです。

森林のたより第788号では、構造物のない35度以上の急傾斜地で崩壊が発生している事例を述べましたが、壊れにくい森林作業道の作設には特に崩壊が発生しやすい急傾斜かつ凹地形の箇所において、重点的に構造物の設置を検討することが、重要となります。

おわりに

森林研究所では、急傾斜地を判読しやすい「岐阜県傾斜区分図」や凹地形などの形状が視覚的に確認しやすい微地形図「岐阜県CS立体図」を作成し、WEBサイト「G空間情報センター」上に公開しています。また、これらの図は、WEBGIS「ひなたGIS」でも公開されており、通信可能な場所であれば、スマートフォンなどで現在位置を確認しながら見ることができま

す。ぜひこれらの図面を活用していただき、壊れにくい道づくりを推進していただきますようお願いいたします。

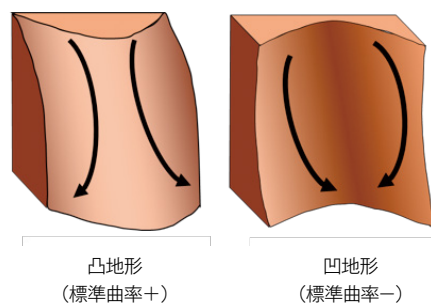


図1 標準曲率*と地形形状の関係
*標準曲率とは、周囲の標高データから地形の凹凸を計算によって求めたもの

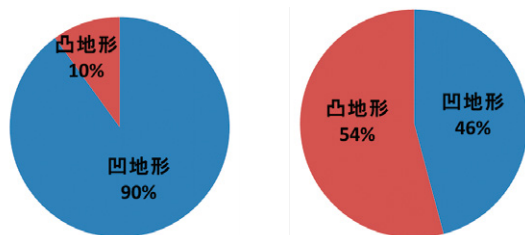


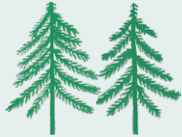
図2 路線全体と路肩崩壊箇所の凹地形・凸地形の分布の比較比較

● 詳しい内容を知りたい方は
TEL 0575-331-2585

森林研究所まで



森林経営管理制度の取組み支援



■揖斐農林事務所 高井 和之

はじめに

新たな森林経営管理制度として森林経営管理法が施行されて1年が経過しましたが、準備期間も含めて2年以上の間、市町村では手探り状態で制度の運用を模索し、一定の方向性あるいはモデル的な取り組み事例が紹介されるようになりました。

今回は令和元年度の揖斐普及指導区における林業普及指導として、揖斐川町をはじめとした管内での取組みに対する支援の内容を紹介します。

1. 概要

■普及指導区（3町） 森林の特徴

項目	揖斐川町	大野町	池田町
森林面積	73,433(91.4%)	551(16.1%)	1,562(40.3%)
民有林	67,877(92.4%)	551(100%)	≒1,562
(公有林)	21,526	8	5
人工林	20,603(30.4%)	85(15.4%)	809(51.8%)
公社公園	10,087	0	362
上記以外	10,516	85	447
■未整備人工林 (公有林等除く)	6,049	77	288
森林環境譲与税	18.45~62百万円	1.34~5百万円	2.61~9百万円
@30万円/ha整備面積	200ha/年	15ha/年	30ha/年
未整備森林/ 年間整備面積	30年で解消	5年で解消	10年で解消

基本的な方針

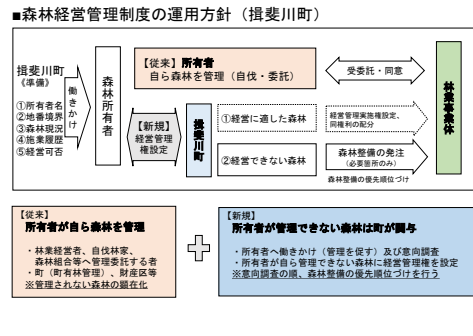
制度内容の確認にあわせて、今後どのように制度運用を行うかについて揖斐川町、大野町、池田町の林務担当者に話しを聞いたところ、各町ともまず取組み方針をまとめる必要があると感じました。

基本的な部分は法の運用にあたるため共通となり、森林所有者へ働きかけるための林地台帳整理や意向調査を行い、経営管理の意思がなく、森林経営に適さない森林は、町が所有者にかわり管理を行っていくという流れになります。しかしながら、森林の面積や利用状況あるいは町としての考え方はそれぞれ異なり、どこから進めていくかについては、慎重に考えたいという意向を確認しました。

視点と優先順位

町との話し合いの中で具体的に制度を運用する場合の視点として、

- ① 間伐等の施業履歴がない人工林
- ② 重要ライフラインや住宅等に隣接し住民生活に影響の大きい森林
- ③ 山地災害防止やレクリエーション利用等にかかる特定地域の森林



という3点をあげました。

制度運用の条件として所有者への意向調査があることから、実際には所有形態（共有や割山等）や権利設定の状況により、森林管理や境界明確化の合意形成に関する困難度が相当違うため、現実的な状況も考慮した優先順位という視点も加える必要があります。

このため意向調査の準備として行う登記内容や地番界に関する情報収集が重要であることについて理解を得て、町として林地台帳の精度向上を図った上で意向調査対象地を選定することを確認しました。

揖斐川町においては、森林環境譲与税を活用した森林所有者の情報収集等に関する委託業務が予算化されており、対象とする地域をはじめ、何ほどのレベルまで収集するかといった業務内容について相談しながら仕様を決め、業務発注後には委託先業者へ事業目的の確認や、業者への提案等を町とともに行いました。

また委託業者からは、先行事例や技術的な課題対応等について、タイムリーかつ詳細な情報を得ることができ、結果として森林情報の集約により、推定地番図や植生分布図を作成する流れができたことは、地籍調査の進捗率が低い地域において、今後の意向調査や森林境界明確化に役立つ重要な情報になることを確信しました。

森林経営管理制度研修会

担当者レベルでの制度運用に関する情報提供や研修会は県林政課の支援チームと森林文化アカデミーの技術支援担当が中心になり、十分な体制がとられたため、Aが研修等へ同行することで、基本的な内容の理解においては効率的な支援ができました。

また、地域の状況により各町の課題も異なっていることから、制度運用に関して準備する事項や、先行して取り組むモデル地域の検討に役立てるため、管内3町の林務担当部・課長及び森林組合等の関係者を集めた研修会を開催し、制度運用に関する方向性やスケジュールを共有しました。



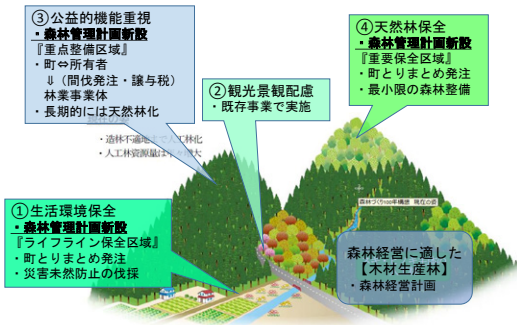
なお、研修会により町の次年度予算案の作成が円滑に進められることを期待し、合わせて町の実務が増加するため早急に組織体制の拡充が必要であることを、想定される具体的な実務の事例により説明しました。

また、林政アドバイザーや地域森林監理士といった、森林経営管理制度を運用するうえで中心となる人物の確保をお願いしました。

施策及び新規事業の提案

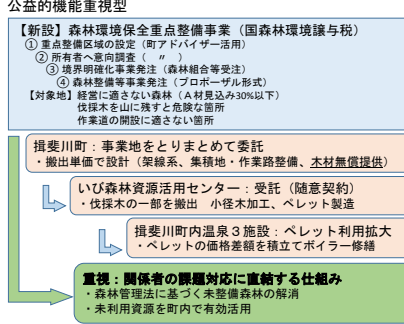
管内全域で森林配置計画における木材生産林と環境保全林の設定を終えるよう、町には予定を1年前倒して作業を進めていただき、これに合わせて経営に適さない環境保全林の整備に関する取扱いを検討しました。

■森林経営に適さない【環境保全林】の取扱い



イメージ図では、森林経営計画に付して便宜的に森林管理計画の新設とされていますが、森林経営管理制度に基づき町が発注する森林整備箇所については、既存の制度・計画と整合を図りつつ、住民へわかりやすく説明することが重要で、揖斐地域の特徴や特有の課題を考慮した新たな事業を町へ提案しています。

■新たな施策の提案 1



県内では森林経営管理法に基づく経営管理権の集積計画により、市町による森林整備事業が始まっており、揖斐川町においてもモデルケースづくりが進められています。

管内の森林は地籍調査等による境界確定や所有者情報の確認が遅れており、意向調査前の準備期間が必要ですが、今後は集落周辺森林での整備要望が多い大野町や、池田山の観光景観を重視する池田町においても、先行事

例を参考にしながら未整備人工林への対応を進める必要があります。

おわりに

森林経営管理法では森林所有者の義務が定められ、同時に市町村には森林整備への関与が、努力義務として強く求められていることから、森林管理委員会を経て、町森林整備計画に森林経営管理制度の基本方針を追記していただきました。

地域の森林管理を適正に行うには、その森林の実質的な管理者が誰であるのかを確認しつつ、確実な森林整備の推進が図られるよう支援を続けたいと考えています。

森林経営管理法（平成31年4月施行）抜粋

第一条 この法律は、森林法第五条第一項の規定によりたてられた地域森林計画の対象とする森林について、市町村が経営管理権集積計画を定め、森林所有者から経営管理権を取得した上で、自ら経営管理を行い、又は経営管理実施権を民間事業者に設定する等の措置を講ずることにより、森林経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図り、もって林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資することを目的とする。

第三条 森林所有者は、その権原に属する森林について、適時に伐採、造林及び保育を実施することにより、経営管理を行わなければならない。

2 市町村は、その区域内に存する森林について、経営管理が円滑に行われるようこの法律に基づく措置その他の必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

住民の生活環境の向上と、暮らしの安全・安心のため、森林経営管理法に基づき、町内の森林の適正な管理を進めることとします。

【注】町に求められるのは森林管理。森林経営は管理の1手段
町全域での地味な管理（安定的継続的）が図られる

町域すべての山林の真の管理者を決める

詳しい内容を知りたい方は
TEL 0586512311

揖斐農林事務所まで

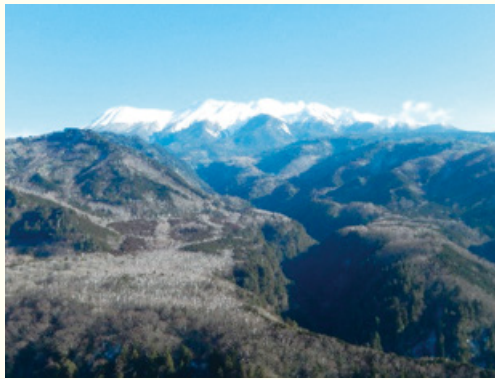
岐阜森林管理署の取組について

岐阜県内には、岐阜森林管理署、飛騨森林管理署、東濃森林管理署があります。これら3つの森林管理署は、林野庁中部森林管理局の下で国有林の管理経営を行っています。今回は、岐阜森林管理署の取組を紹介します。

●管内の概要

当署は、飛騨川、長良川、揖斐川の3流域にまたがる約4万ヘクタールの森林を管理経営しています。管内の地方公共団体数は、国有林を有する市町村に限っても10、全体では32市町村と非常に多いのが特徴です。一方、管内の森林は、御嶽山をはじめとする高山帯から、県都周辺の都市近郊林まで、地形や気象、植生等において、多様性に大きく富んでいます。そのため、地域住民が森林に対して期待する内容やイメージも、実に多岐にわたっています。

組織については、本署は下呂市小坂町、管内には治山事業所及び8つの森林事務所があります。署長をはじめ約60人の職員が勤務しています。



▲御嶽山（落合国有林）

●事業方針

国有林野事業は、平成25年度から一般会計に移行し、国民共通の財産である国有林を名実ともに「国民の森林」とするよう、民有林に係る施策との一体的な推進を図りつつ様々な取組を積極的に進めてきました。

また、平成28年に森林・林業基本計画の変更、平成31年に森林経営管理制度や森林環境譲与税が開始し、森林・林業施策全体の方向性を踏まえつつ国有林野事業としても対応を

求められています。

こうした状況の中、平成30年に国有林野の管理経営に関する基本計画を策定し、公益重視の管理経営や森林・林業の再生への貢献を柱として、民有林における森林経営管理制度の定着に向けた取組を進めることとしています。

●公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止法及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進のために、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護制度による原生的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営をします。

●森林・林業再生に向けた貢献

森林・林業の再生に向けて、国有林の組織、技術力、資源を活用し、低コストで効率的な作業システムの提案や先駆的な実行、民有林と連携した森林整備の実施、森林・林業技術者や林業事業体の育成、林産物の安定供給などを通じて、民有林の経営に対する支援に取り組みます。

●山村地域の振興と森林の総合利用

地域活性化への取組に国有林として支援するとともに、地域の教育機関やNPOとの連携等を通じたレクリエーションの森の活性化をはじめ、林産物の安定供給、野生鳥獣への対策、国有林野の活用、人材育成を始

めとした民有林への指導やサポート、民有林材を含めた木材の安定供給体制の構築など、山村地域の振興に寄与する取組を推進します。



▲集材作業見学

●おわりに

森林経営管理制度や森林環境譲与税の開始など、地域の森林づくりを取り巻く環境は、大きく動いています。

そのため、岐阜森林管理署では、地域住民の様々なニーズにこれまでに以上を耳を傾け、今後も地域の森林づくりに取り組んでいきます。

(岐阜森林管理署)





令和2年度

山地災害防止キャンペーン



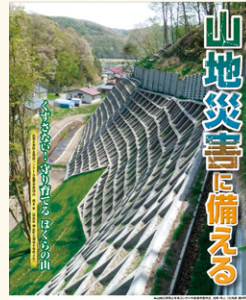
近年、全国至る所で集中豪雨や地震による山地災害が発生しており、社会活動に甚大な影響を及ぼしています。こうしたことから、岐阜県では県民の皆さんに山地災害への備えに対する意識を高めてもらうため、国、県及び市町村が一体となって、「山地災害防止キャンペーン」を実施しています。

今年度のキャンペーン期間は、令和2年5月20日から6月30日です。

岐阜県では、県の庁舎や市町村役場の公共施設に山地災害防止キャンペーンポスターを掲示するとともに、市町村の広報誌に関連記事を掲載しています。

また、山地災害危険地区の周辺にお住まいの方たちを対象に現地説明会等でのPR活動も行っています。

このほか、キャンペーン関連行事として、山地災害防止標語及び写真コンクールが実施されますのでたくさんの応募をお願いします。



キャンペーンポスター



令和元年6月
豪雨災害による山地災害の状況

【標語及び写真コンクールの応募先及び問い合わせ先】

(一社) 日本治山治水協会 標語・写真コンクール係 TEL 03-3581-2288 FAX 03-3581-1410

【治山課 清水 大爾】

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8526 治山課治山係まで



森林・林業関係イベントカレンダー (6~7月)

林業者向け

開催日	行事名等	内容等	開催場所 問い合わせ先
6月23日(火)~ 6月24日(水)	走行集材機械の 運転業務特別教育	●講習時間 23日 学科 9:00~16:00 24日 実技 9:00~16:00 ●申込:開催日の10日前まで ●受講料:43,260円(本代含む)(振込み) ●定員:30名(定員になり次第締め切ります。) (学科及び実技一部免除者を含む。実技講習は10名単位の開催となりますので実技受講者が10名以上の場合は翌日になりますのでお問合せ下さい。)	23日 学科 ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東2-5-6) 24日 実技 関市洞戸地内山林(予定) ----- 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
7月1日(水)~ 7月3日(金)	伐木・チェーンソー 作業従事者 特別教育	●講習時間 1日 学科 8:30~17:40 2日 実技 8:30~17:30 3日 補講イ 9:00~11:30 ●申込:開催日の10日前まで ●受講料:23,650円(本代含む)(振込み) ●定員:60名(定員になり次第締め切ります。)	1日(学科)・3日(補講イ) 恵那建設会館(恵那市大井町2087-276) 2日(実技)加子母森林組合(中津川市加子母4872-5) ----- 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
7月10日(金)	刈払機取扱作業 安全衛生教育	●講習時間 学科 9:20~15:00 実技 15:00~16:30 ●申込:開催日の10日前まで ●受講料:11,550円(本代含む)(振込み) ●定員:60名(定員になり次第締め切ります。)	恵那建設会館(恵那市大井町2087-276) ----- 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
7月15日(水) 7月20日(月)	伐木等機械の 運転業務特別教育	●講習時間 15日 学科 9:00~16:00 20日 実技 9:00~16:00 ●申込:開催日の20日前まで ●受講料:43,260円(本代含む)(振込み) ●定員:30名(定員になり次第締め切ります。) (学科及び実技一部免除者を含む。実技講習は10名単位の開催となりますので実技受講者が10名以上の場合は翌日になりますのでお問合せ下さい。)	15日 学科 ぎふ森林文化センター(岐阜市六条江東2-5-6) 20日 実技 郡上市地内山林 ----- 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
7月28日(火)~ 7月31日(金)	フォークリフト 運転技能講習 【受講資格】 自動車普通運転 免許所持者	●講習時間 1日目 学科 8:30~16:30 学科試験 16:30~17:30 2~4日目 実技・試験 8:00~17:30 ●申込:開催日の20日前まで ●受講料:32,450円(本代含む)(振込み) ●定員:20名(定員になり次第締め切ります。)	学科 伊自良中央公民館(山県市大門912-1) 実技 ぎふ農協旧伊自良共選場(山県市洞田127-5) ----- 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195



この原稿を書いているのは、4月下旬です。新型コロナウイルスが猛威をふるっていて、常勤2名の山林協会事務所も、午前・午後交替で1名勤務とするなど感染予防に努めています。また、中央団体や県から新型コロナウイルス対策に関する国の支援施策や対策への協力依頼の文書が連日のようにメールで送付されてきています。この記事の発行時には、少しでも終息に向かってることを切に願っています。

「森林のたより」編集長 (公社)岐阜県山林協会 瀬上 繁隆

COLUMN

イベント情報

7月1日発行

連載

- 山の歳時記(179)
- 山のおじゃまむし(348)

清流と森と親しむ

- 森林と人を活かす知恵(90)

地域の人

木と親しむ

- 岐阜県の公共木造建築(88)

清流の国ぎふ森林・環境税

わがまちの森林・環境行政(43)

森林・林業技術

- 研究・普及コーナー

市況情報

その他

7月号
予定

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考
第1726回 岐阜共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,100	—	単価は直材 価格、但し 平均値は並 材二番玉価 格
			16~18cm	11,500	—	
		4 m	20~22cm	13,000	—	
			24~28cm	12,500	17,600	
			30cm以上	12,000	23,800	
	4月21日 ひのき	3 m	16~18cm	15,000	—	
			20cm以上	13,000	—	
		4 m	16~22cm	16,000	—	
			24~28cm	13,500	—	
			30cm以上	13,500	—	
第1302回 飛騨共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,300	—	
			24~28cm	12,700	—	
		30cm以上	10,600	27,100		
	4月22日 ひのき	3 m	16~18cm	17,800	—	
			20~22cm	17,300	—	
		4 m	24~28cm	15,000	—	
	30cm以上		14,000	24,000		
	まつ	4 m	24~28cm	9,000	—	
			30cm以上	9,000	—	
		4月22日 ひめこ	4 m	24~28cm	13,000	—
30cm以上				14,000	22,300	
くり	4 m	24cm以上	16,000	20,000		
		—	—	—		
第1632回 東濃共販所	すぎ	3 m	16~22cm	12,500	—	
			24~28cm	12,500	—	
		30cm以上元	13,200	—		
	4月23日 ひのき	3 m	16~22cm	17,600	27,000	
			24~28cm	14,500	20,000	
			30cm以上元	17,500	—	
		4 m	13cm以下	9,000	—	
			24~28cm	15,000	23,000	
	まつ	4 m	30cm以上元	18,300	53,000	
			22~28cm梁	7,000	—	
30cm以上元	9,000	—				

木材市場

【商況】

新型コロナウイルスの影響により各大型工場より原木需要減の気配。スギ4m元木良材、中目30cm上は一部高値。40cm上節物は低調。スギ3m並材、4m並材ともに潤沢な在庫を背景に弱含み。ヒノキ4m元木良材、中目選木に応札旺盛。ヒノキ、スギ4m合板向けは潤沢な在庫を背景に弱含み。発電向け未利用材は継続して荷動きが活発。原木在庫は不足傾向。(岐阜)

スギ4m元木良材高値で推移。40cm上節・欠点材は相変わらず売りづらく応札無し。スギ3m並材16~28cm需要旺盛、4m24cm上は需要が少なく弱含み。ヒノキ3m・4m並材は需要が少なく弱含み。ヒメコは伐り旬最後を迎えたが横ばいで推移。広葉樹良材は高値で推移しているが欠点材については売りづらい。(飛騨)

全般的に感染症の影響にて並材(16~22cm)横ばいか、やや安値で推移。ヒノキ元木、良材2m・3m・4m(高齢材及び枝打材など(特殊材))には継続して旺盛。ヒノキ並材は3m・4m(16~22cm)は、システム販売の安定供給に伴いほぼ横ばい。スギは全般的に品薄、4m元木良材は継続して旺盛、並材は3m・4m(16~28cm)長良川木協、森の合板への供給(システム販売)に伴いほぼ横ばい。スギ、ヒノキ6m材需要減。(東濃)

製品卸売標準価格 (4月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m ³ 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	65,000	(2,150)	→
	間柱	3000	105	30	1等	65,000	(614)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	65,000	(2,867)	→
	柱	3000	120	120	特等	60,000	(2,592)	→
		3000	120	120	(東濃松)特等	65,000	(2,808)	→
6000	120	120	特等	120,000	(10,368)	→		
W集 ウ成 ド材	柱	3000	105	105	国産5層	60,000	(1,980)	→
		3000	120	120	国産5層	61,000	(2,600)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況 (4月期)

1㎡当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
米松	SSタイプ	306	米梅	へム(アラスカ産)	292
	コースト(目荒)	324	米ひば	ポール	310

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

CAD/CAM

木材用語一口メモ

CAD (Computer Assisted Drawing) はコンピューターによって設計すること。CAM (Computer Aided Manufacturing) はコンピューターによって機械を操作すること。プレカット加工では、CADによって得られた住宅のデータが加工機に送られ、自動的に接合部を切削することを意味します。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建築用語辞典

